



不調ながらも完投勝利を挙げた齋藤(6月10日)
深江キャンパスグラウンドにて
撮影・森田 篤)

硬式野球京戦
神戸大に逆転勝利

京大に逆転勝利 守備陣「応援多く緊張」

第33回神京戦が6月10日に神戸大海事科学部キャンパス深江グラウンドで行われた。今年で33回目を迎えた神戸大が所属の京大に逆転勝利を挙げた。齋藤は完投勝利を挙げた。その意気込みを胸に、神戸大アメフト部は社会人リーグ所属の松下电工インパルスと対戦し、14-24で敗れた。

利した。齋藤は完投勝利を挙げた。
ものの、9回に二者連続本塁打をあげるなど計6失点。捕手の余田(経済4年)は「スタミナの問題でけ。カープが持ち味の投手

に上がったのは、春季リーグで無安打無得点試合を達成したエース齋藤。今年で33回目を迎えた神戸大が所属の京大に勝てば「関西の国立天ナンバーワンになれる」と中村監督。

(投球の)精度をあげていれば大丈夫」と落ち着いて分析した。

「応援団など観客がたくさん来て緊張していただけた」と分析した。

「秋に向けてさらによ

り、別リーグ唯一の国立大

として、秋に向けてさらによ

り、別リーグ唯一の国立大

として、秋に向けてさらによ